



加美町農業委員会

加美町字長檀75番地2

☎0229-67-5411

第32号

令和5年3月発行



農作業標準賃金表できました
 物価高騰が止まらぬ一年となりました。資材価格の高騰に伴い耕作者にも、大きな影響がありました。標準的な賃金にご理解・ご協力お願いします。
 (詳しくは、P4～5)

※農作業標準賃金表は農業委員会事務局のホームページにも掲載しています。



◎賃金表を掲げる杉村農政調査会委員長

トピックス

P2 優良農家表彰

P3 委員会活動報告
(さつまいも掘り)
(第7回農業委員会大会)

P4、5 令和5年度
農作業標準賃金表

P6 活動報告
(みやぎアグリレディス
共催意見交換会)
(女性農業委員研修)
農地パトロール

P7 農家を訪ねてin下多田川
遊休農地の利用意向調査

P8 農活雑感・編集後記

みんなで地域計画

農業委員会会長職務代理者 小 山 京 子

さくらの開花の話題も耳に入る頃、春作業の始まる季節になりました。二〇二三年度から地域計画の策定作業が始まります。

地域の農地の未来を描くこれまでの『人・農地プラン』を土台に地域農業の将来を協議した上で農地一筆ごとに将来の利用者を明確化した目標地図を作成していくもので、まずは地域農業の在り方を協議することが必要となります。「どんな地区にしたいか」「誰がこの地区の農地を担っていくか」地域で十分に話し合い十年後の地域営農ビジョンを作成するものです。

将来を考えた時、地域農業を背負う若者や生産法人が希望を持って営農出来るよう下支え出来るよう地域農業に携わっていきたいと思います。

地球を、土を通して作物を生産し食料を届ける農業の大切さをもっともっとアピールする必要があると思います。

農業人口が減って大変、それは日本人の食料が大変なのです。

優良農家表彰

農業委員会では令和5年1月25日、農業振興に大きく貢献された3名を表彰しました。

タカノ一産業株式会社

行政区：下新田上



元代表取締役の高橋秀喜^{しゅうき}さんは、息子で現代表取締役の範宇^{のりひろ}さんが就農するのをきっかけに、平成27年2月に会社を設立しました。

主要品目である長ネギは出荷調整施設を運営しており、自作で7haの生産・出荷、受託で約7haの出荷調整を行っております。

また、水稻部門では令和2年に乾燥調整施設を整備し、JAから飼料用米を受託するなど規模拡大を図っています。

通年で収入を得ることが難しい農業分野において、地域の方々や若手を通年雇用するなど、優良な経営内容は地域農業者の模範となっており、地域の中心的な農業法人として将来を囑望されています。

【代表 高橋範宇さんから一言】

この度は賞をいただき、誠にありがとうございます。弊社はねぎの生産・販売を経営の柱とし、自社栽培のねぎと共に地域の方々のねぎを仕入・出荷させていただくことで、お客様の求める品質と量を提供し、取引先からの信頼を得ることができました。

農業を取り巻く情勢は年を重ねる毎に変化していきますが、社会の流れを理解し、地域の方々と共に組織としても柔軟に変化を伴い成長していきたいと思っております。今後とも皆様方のご指導のほどよろしくお願いいたします。

早坂琢也さん (47歳)

行政区：原町



高校卒業後、一般企業に就職し、兼業農家として営んでおりましたが、2年前に一念発起し、専業農家の道を選択しました。

現在は、水稻9.7ha、大豆3.7ha経営しており、延べ面積1,200haに及ぶ農業等空中散布無人ヘリコプターのオペレーターとして活躍され、更には小野田雑穀部会の大豆の刈取りオペレーターとしても従事しています。多様な作物に適期散布が求められるため、農繁期の作業量は膨大であるにもかかわらず、実直に取り組み、確かな成果を上げております。

一方、地域ではリーダー的な役割を担って活躍しており信頼も厚く、地域を代表する農業者です。

【早坂琢也さんから一言】

この度は優良農家賞をいただき、大変光栄に感じております。

一昨年より本格的に専業農家となり、水稻・大豆の作付のほか無人ヘリコプターによる防除作業、冬場には除雪作業や種籾の鉄コーティング等を行っております。

知識、技能的に未熟な部分もありますが、今後も地域の方々の協力のもと、作業効率・品質向上を目指し努力してまいります。

猪股聡士さん (40歳)

行政区：東米泉



宮城県農業実践大学校を卒業後、1年研修の後に親元就農し、平成29年に(株)猪股牧場を立ち上げ代表取締役に就任しました。

現在は、家族4名、従業員4名で経営する傍ら、母校である実践大学校から毎年研修生を受け入れ指導に当たっています。乳用牛群検定と繁殖検診の活用による飼養管理の改善を行い、ICT機器を活用したモニタリングや管理システムを構築しています。

将来に向けて飼養環境の作業効率化、福利厚生強化を図り「この牧場で働きたい。」と思える会社に成長させたいという意欲をお持ちです。

【猪股聡士さんから一言】

この度は優良農家賞をいただき大変光栄で、嬉しく思っております。

日々、共に作業している家族と従業員をはじめ、多くの方々の支えがあってこそ現在の経営があります。

非常に厳しい農業情勢が続いておりますが、地域の農業の持続、発展に貢献できるように努めて参りますので、今後とも皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

食農教育推進事業 JA 加美よつば共催

豊作！豊作！！ さつまいも掘り

農業委員会では、令和4年10月末から11月の初頭にかけて、中新田保育所・おのだにし園・おのだひがし園・みやざき園の園児79名の皆さんと、恒例となったさつまいも収穫体験を行いました。

5月に園児の皆さんと一緒に植えた苗は、農業委員・最適化推進委員の管理のもとで長雨にも負けず立派なサイズに育っていました。自分達の顔より大きなお芋をゲットした園児たちは大興奮！収穫作業は大変に盛り上がりました。

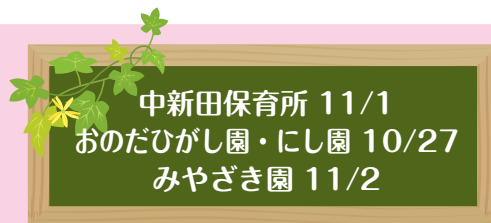


大きいおいもが
とれたよ～

個人的にも園児たちや職員の皆さんとの交流は、農作業のよろこびや方向性を確かめる良い機会となりました。また収穫したさつまいもは園児たちの家庭に配られたり、各園でおやつとして提供されたりしたとのこと。

農業委員会では食農教育推進事業として、このさつまいも収穫体験を行っております。この事業は健康と文化面の基礎である農業の魅力や楽しさを発信し、食についての理解を深めてもらうことが目的です。

取材：農業委員 坂上 昌哉



農業委員会 活動報告

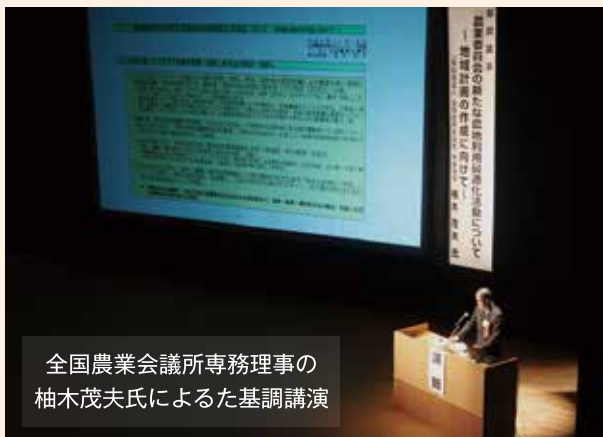
第7回宮城県農業委員会大会

令和4年11月14日、名取市文化会館において宮城県農業委員会大会が開催されました。はじめに宮城県農業会議会長の挨拶があり、続いて表彰が行われ、加美町では全国農業新聞の普及に功績があったとして情報優良表彰を受けました。その後、全国農業会議所専務理事の柚木茂夫氏による『農業委員会の新たな農地利用最適化活動について』と題して基調講演があり、地域で農業の将来の在り方等を協議する事や目標地図の素案作成など地域計画（人・農地プラン）の策定の説明を受けました。

大会も終盤となり、加美町農業委員会の板垣文一会長が議長に選出されたのち議事に入り『持続可能な農業・農村を創る宮城県運動』を推進するための申し合わせなど4件の議案が提出され満場の拍手で決議されました。

最後に、この大会に参加して私自身1年目の新米委員ではありますが、地域の農業者と信頼関係を構築し地域計画や農地利用の最適化など農業委員としての職責を果たせるよう努めなければと気持ちを新たにしました。

取材：農業委員 佐藤 健喜



令和5年度 農作業標準賃金

今年の農作業標準賃金額を次のとおり設定しましたので、

農作業賃金の目安 としてご利用ください。

作 業 名		単 位	標 準 額 (消 費 税 込)		摘 要
一 般 作 業		1 時 間	普通作業	1,100 円	軽作業は補助的なもの
			軽作業	900 円	
運 搬 作 業		1 日	16,000 円		軽トラック
オ ペ レ ー タ ー		1 時 間	1,330 円		
水 田 耕 起	耕 起	10a	50a 未満	5,600 円	耕深 13cm 程度
			50a 以上	5,300 円	
	再 耕 起	10a	50a 未満	4,600 円	
			50a 以上	4,300 円	
プ ラ ウ 耕 起		10a	6,700 円		耕深 30cm 程度
デ ィ ス ク ロ ー タ リ ー 耕 起		10a	5,800 円		耕深 20cm 程度
水 田 代 掻		10a	6,400 円		粗掻きと植代の 2 回
堆 肥 散 布		10a	3,500 円		積込運搬散布
肥 料 散 布		10a	1,200 円		改良剤、肥料散布
田 植	稚苗・中苗	10a	50a 未満	6,300 円	●苗運搬 550 円増 ●側条施肥機 550 円増 ●薬剤箱処理・初期除草剤 の散布費用 220 円増
		10a	50a 以上	5,900 円	
	密 苗	10a	50a 未満	6,100 円	
		10a	50a 以上	5,700 円	
直 播	湛 水	10a	5,500 円		代掻き済圃場、種籾・コーティング別
苗 代	稚苗・中苗	1 箱	800 円		薬剤は実費
	密 苗	1 箱	900 円		
薬 剤 散 布	粒剤・粉剤	10a	900 円		薬剤含まず
	ブームスプレーヤー	10a	1,300 円		
畦 畔 管 理	畦 畔 塗 り	10m	330 円		片法面
	草 刈	10m	200 円		燃料費込、法面状態で割増

作 業 名		単 位	標 準 額 (消 費 税 込)		摘 要
稲 刈 り	カ ッ タ ー	10a	50a 未 満	16,000 円	生 粃 運 搬 1,100 円 倒 伏 田 は 割 増
			50a 以 上	15,000 円	
牧 草 稲 わ ら	刈 取	10a	3,400 円		一 貫 作 業 11,000 円 / 10a
	反 転	10a	4,000 円		
	集 束	10a	1,800 円		
	梱 包	10a	3,400 円		
	ラ ッ ピ ン グ	1 個	1,400 円		直 径 120cm、フ ィ ル ム 代 込
乾 燥	60kg	900 円		も ち 米 10% 増。く ず 米 含 む。 乾 燥 歩 合 に よ り 異 な る。水 分 25% 以 上 は 20% 増。	
粃 摺 調 製	60kg	650 円		く ず 米 含 む	
色 彩 選 別	60kg	850 円		選 別 の み	
精 米	60kg	660 円			

※一般作業やオペレーターは、消費税の対象となりません。

※ほ場の条件、作業内容により通常と異なる場合は、受委託者両者で協議のうえ決めてください。

※ほ場の畦畔、水路の除草を適正に行い、農地の管理にご協力をお願いします。

令和5年度 参考貸借料情報 (10a 当り)

農 地 区 分			参 考 貸 借 料	摘 要
田	510kg	A	12,000 円	未 整 備 田 ま た は 20a 区 画 未 満 に つ い て は、10a 当 た り 3,000 円 引 き と し ま す。
	480kg	B	10,000 円	
	450kg	C	7,000 円	
普 通	畑		3,000 円	場 所 や 条 件 に よ っ て 増 減

※参考貸借料として示したものです。賃貸借契約にあたり、ほ場整備や農地に対する負担（水利費等）を勘案して、受託者と委託者で協議のうえ、決定してください。また、米飯等で物納する場合の数量についても、受託者と委託者で協議のうえ、決定してください。

農地 Q & A

◎ 農地法3条の許可を得て、第三者に賃貸借及び使用貸借をしようと考えている所有農地がそれぞれあります。農地を貸し付けた後に、賃貸借と使用貸借とで農地法での取扱いに違いはあるのでしょうか？

Ⓐ 農地法3条の許可を得て賃貸した農地は、民法の原則（民 616）と異なり、原則、貸付期間が満了しても、自動的に契約は終了せず、法定更新がされます。解約し農地の返還を受けるためには、農地法 18 条に基づき解約の許可や許可を要しない合意解約の手続き等が必要となります。この契約は契約者が死亡したとしても相続人に引き継がれるので注意が必要です。

一方、使用貸借においては貸付期間が満了すれば、自動的に農地の返還を受けることとなります。

農業委員会活動報告

みやぎアグリレディス 21 共催 意見交換会

令和4年度の農業者との意見交換会はみやぎアグリレディス 21 との共催で11月25日に開催されました。今回の参加者は、女性2名を含む7名の若手農業者と「担い手・経営対策について」3つの班に分かれてそれぞれのテーマに沿って討議しました。



1班

1班は【新規就農者の定着に向けて必要なことは何か】がテーマで「安定した収入のために指導的立場の人がいる事」「設備投資の負担に対する支援が必要」「子育て支援の充実など地域の包括的な支援が必要」などの意見がでました。

2班

2班は【理想の営農スタイル】がテーマで「大きく集約集積した農地で効率良く耕作したい」「地域の作業において若者同士での取り組みを増やしたい」などの意見がでました。



3班



3班は【女性農業者に立ちはだかる壁とは】がテーマで「会社であれば産休や育休があるが農業は家庭内での話し合いと協力が必要」「農閑期はきちんと休暇とる事が必要」などの意見がでました。

今回の意見交換会で、農業に対する考え方や時代に合わせた働き方について、きちんと整備する必要性を強く感じました。

取材：農業委員 杉村 昭宏

女性農業委員北海道・東北ブロック研修 in 青森

令和4年度北海道・東北ブロック女性農業委員・農地利用最適化推進委員研修会が1月26日青森県青森市で行われ、加美町からは4名の女性委員が参加しました。

「女性が活躍する農業委員会」と題して東京農業大学の五条満義准教授による講演があり、女性登用推進をめぐる背景と重点課題について具体的な例を紹介しながら、わかりやすく楽しい講話をしていただきました。

「女性登用の拡大を図ることは、これまでの意思決定において欠落していた視点を見出し、それが農山漁村の振興を突き動かす原動力になる。そのためには女性農業委員は委員としての知識をしっかり習得し取り組み、行動力をつけ場馴れしていくこと、家族経営協定を結び家族内の意思疎通や個人の立場の確立・意欲向上を図っていくことが大事なことである。」といった内容で、最後に「まずは、参加者の方々が家に議論を持ち帰り家から行動を起こしてほしい。」と結ばれました。

質疑応答では活発な意見が交わされ、宮城県女性委員は勿論のこと、他県の委員の意識の高さ、熱い思いが感じ取れた研修会でした。

取材：農業委員 中村 貴美子



演台から飛びだし熱弁をふるう五条准教授

農家を訪ねて in 下多田川



設立を記念
して一枚



今回ご紹介するのは・・・

お名前：**道塚 典 男** さん

昭和 31 年 6 月 3 日生 66 歳

道塚さんは 30 年間勤務していた加美町にある食品製造会社を 50 歳で退職し、その後、専業農家となりました。2018 年 J A の協力もあり構成員 37 人で「農事組合法人下多田川営農組合」を創立し、代表理事に就任しました。現在組合では水田 106ha 集積、内 47ha が採種圃、16ha が一般米、飼料米、43ha が減反でソバなどを生産しております。将来は 200ha の累積を目指したいと意気込んでいました。

がんばれ SIMOTATAGAWA
farmingunion
応援していま〜す!

取材：農地利用最適化推進委員 尾形 明

農地の権利移動・設定・転用等の状況

(令和4年9月~令和5年1月)

項目	事由	件数	面積 (㎡)
農地として利用するための移動	所有者移転	売買	2 3,994
		贈与	6 14,780
		交換	0 0
	小計	8 18,774	
農地法第3条許可	賃貸借権の設定	4 19,709	
	使用貸借権の設定	2 23,386	
合計		14	61,869
賃貸借の解約 (農地法第 18 条通知)		9	63,822
農地として利用するための移動	利用権の設定 (使用貸借)	44	323,581
	利用権の設定 (賃貸借)	21	112,268
	所有権移転 (売買)	8	31,829
	農地中間管理機構	2	5,385
合計		75	473,063
農地の転用	自己転用	0	0
	権利移転を伴う転用	16	13,875
	合計	16	13,875

農業委員会 活動報告

利用意向調査を実施しました

昨年の夏に行った農地パトロールを基に、農地の利用意向調査を実施しました。その結果は、次の通りです。

- 農地を売りたい・貸したい…12.4%
- 自ら耕作する…………… 8.7%
- 非農地として地目変更……………54.1%
- その他…………… 6.2%

今後は、意向調査の内容をふまえて、遊休農地の解消に向けた活動を行ってまいります。再生利用が困難な農地については、非農地判断を実施します。

遊休農地は、病害虫の発生源になったり、鳥獣による食害等の増加に繋がったりします。

農地を所有する皆様には、年 2 ~ 3 回の草刈等の管理をお願いいたします。



取材：農業委員 山本 成

昨年八月、宮崎小泉地区より西部全域にわたる約二六〇〇ha規模に及ぶ大型基盤整備の推進協議会が立ち上がりました。

今の圃場はほとんど30a以下で、五十年前前に整備されたものです。当時は「農業人口、米価、消費」など三拍子揃っていた時代です。

今は、人口減少、食の多様化、国内外社会情勢の変化により主食米消費拡大の未来が明るいとさえ言えない。それは受け入れなければいけない現実です。ただ「前向きに取り組むための目標」を見つけることが心の支えになる。

十五年後には鳴瀬川ダムが完成予定。観光の視点も踏まえて造られるそうです。加美町における国道三四七号線の整備も行われることでしょう。

基盤整備事業が採択されるのは、うまくいって十年後。「ダム、国道、農地」の三つの整備事業を絡めて地域活性化が進むことを一人でも多くの人が想像できるとしたら「幸せな人生だ。」

編集後記



農業委員会に期待されることは、農地制度に関わる法令事務を的確に行うことはもちろん国や県等の支援等に関する情報を皆さんに広く提供することが大きな役割だと思っています。

情報提供活動の一つとして加美町の農業委員会だより「大地の風」も、多くの農業者の方々に役立つ地元に着目した情報を届けられるように取り組んでいます。この「大地の風」が皆様の農業に少しでもお役に立てることを願っております。

編集委員 佐藤とも



農業委員の活動をチェック

全国農業新聞

農業者の立場に立って編集・発行している農家のための情報紙です!

- ◎発行日 毎週金曜日
 - ◎購読料 月額700円(税込)
 - ◎発行所 全国農業会議所
- ※購読の申し込みは農業委員会へ

編集委員

委員長	中村貴美子
副委員長	畠山智史
委員	佐藤とも
委員	高橋秀生
委員	青木拓也
委員	三浦良人
委員	尾形明

加美町農業委員会事務局
☎0229-67-5411

全額控除が魅力大!将来のために農業者年金という選択肢があります!

節税対策しながら年金積立! ~老後生活への備えは十分ですか?~

ポイント 1 支払った保険料は **全額社会保険料控除の対象!**

ポイント 2 **運用利益は非課税!**
そのほか生涯を通じて様々な税制面での優遇措置がある!

ポイント 3 農業経営の状況に応じて **保険料を増額し、節税額をアップ!**

■保険料控除分の節税額(所得税・住民税)の目安

課税対象所得	税率	月額2万円	月額6万7千円
195万円以下	15.1%	3万6千円	12万1千円
195万円超330万円以下	20.2%	4万8千円	16万2千円
330万円超695万円以下	30.4%	7万3千円	24万4千円

問い合わせは農業委員会、お近くのJA加美よつばまで